



ご挨拶

当協会のホームページをお訪ねいただきありがとうございます。

当協会は、全国の地下鉄事業者と地下鉄に相互乗り入れをしている鉄道事業者、さらに地下鉄に関係するメーカー等を会員とし、地下鉄に関する技術や情報を会員間で共有し、公共交通機関として大都市における交通機能の充実に貢献すべく活動を行っております。

日本の地下鉄は、1927年（昭和2年）に東京で開業以来、93年が経過し、この間都市の発展を支え、今や、北海道から福岡まで、営業路線総延長843km、利用者総数は1日あたり1,765万人に達しております。

地下鉄は、地下走行による高速性と定時運行で都市の交通渋滞の緩和に寄与しているほか、高度な運行システムにより、高い安全性と安定性を確保しております。また、二酸化炭素(CO₂)排出量が少なく環境に優しい公共交通機関であるほか、高齢者や外国人など誰にでも利用しやすいユニバーサルデザインにも配慮しております。

最近の地下鉄事業を取り巻く環境としては、政府の観光立国政策による訪日外国人旅行客の増加などにより年々増加傾向で推移していた輸送人員は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるテレワークの普及、訪日外国人旅行客の激減などにより、大きく減少しております。

また、中長期的にも、少子高齢化・人口減少の進展、ポストコロナ時代の働き方やライフスタイル、利用状況などの変化にも対応した、これまで以上の経営努力が求められております。

当協会では、重要な交通インフラである地下鉄における、感染症予防対策や安全対策、災害対策、バリアフリー化などをより一層推進するとともに、マナー向上の啓発活動などハード・ソフト両面での各種情報提供にも鋭意取り組んで参ります。

今後とも地下鉄の魅力を発信しつつ、地下鉄を安全・安心・快適にご利用いただけるよう、協会一丸となって取り組んで参りますので、皆様のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

このホームページが皆様の地下鉄に対するご理解の一助になれば幸いです。

令和3年5月

一般社団法人日本地下鉄協会

会長

高島宗一郎

(福岡市長)